

Marshall

Broadcast A/V Division



CV620-BK4/WH4

Full-HD PTZ Camera

Operation Guide

日本語版 Ver 1.1-100517a

目次

1. 安全指示.....	4
2. 内容物.....	6
3. 製品の概要.....	7
3.1 概要.....	7
3.2 LED インジケータの説明.....	7
4. インストール手順.....	8
4.1 インストール前の準備.....	8
4.2 インストール手順.....	8
4.3 デバイスの接続.....	17
5. リモコンと設定メニュー.....	19
5.1 リモコンの機能.....	19
5.2 設定メニュー.....	20
6. 主な機能.....	29
6.1 CV620-BK4/WH4 に切り替えたい.....	29
6.2 現在のレンズ位置データを保存したい.....	29
6.3 保存した位置データをクリアしたい.....	29
6.4 バックライト補正機能をオンにしたい.....	29
6.5 レンズの撮影角度を調整したい.....	29
6.6 プリセット画像スイッチを非表示にしたい(Motionless Preset).....	29
6.7 画像をズームイン/ズームアウトしたい.....	30
6.8 焦点距離(フォーカス)を調整したい.....	30
6.9 AF 感度を調整したい.....	30
6.10 画像モードを設定したい.....	31
6.11 画像をフリーズしたい.....	31

6.12 画像を回転させたい.....	31
6.13 カメラの方向を変えたい.....	31
6.14 現在の状況を表示したい.....	31
6.15 元の設定にリセットしたい.....	31
7. ディップスイッチの設定.....	32
7.1 DIP スイッチ.....	32
7.2 RS-422 接続.....	33
8. トラブルシューティング.....	35
9. 参考資料.....	37
保証.....	42

1. 安全指示

カメラをセットアップして使用するときは、必ず次の安全指示に従ってください。

1. アタッチメントは推奨されている物を使用してください。
2. カメラに表示されている電源(電圧電流)を使用して下さい。利用可能な電力の種類がわからない場合は、販売代理店または地域の電力会社に相談してください。
3. プラグを取り扱う際は、必ず以下に注意してください。火災が発生する可能性があります。
 - プラグをソケットに挿入する前に、プラグにほこりがないことを確認してください。
 - プラグがソケットにしっかりと挿入されていることを確認してください。
4. リスクを回避するために、壁のコンセント、延長ケーブル、または多方向プラグボードに過負荷をかけないでください。
5. コードを痛める可能性のある場所にカメラを置かないでください。ケーブルやプラグが断線したり、損傷したりする可能性があります。
6. カメラが過熱するのを防ぐ為、このカメラのスロットと開口部を塞がないでください。またソファやカーペットなどの柔らかい面にカメラを置かないでください。
7. キャビネットのスロットに異物を押し込まないでください。液体をカメラにこぼさないでください。
8. このユーザーマニュアルで特に指示されている場合を除き、この製品を自分で操作しようとししないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、高電圧やその他の危険な部分があります。すべてのサービスは、資格のあるサービス担当者に依頼してください。
9. 長期間使用しない場合は、カメラのプラグを抜いてください。カメラやリモコンを振動装置や車などの加熱物の上に置かないでください。
10. 次の状況が発生した場合は、電源をコンセントから抜き、資格のあるサービス担当者にサービスを依頼してください。
 - 電源ケーブルまたはプラグが損傷した場合。
 - カメラが濡れている場合。

*注意

リモコンには違う種類の電池を使用しないでください。故障する可能性があります。

・注意事項

警告：火災や感電の危険を減らす為、カメラを雨や湿気にさらさないでください。

カメラを長期間使用しない場合は、電源ソケットからプラグを抜いてください。



注意

感電の危険があります。
自分で開けないでください。



注意：感電の危険を減らすために、カバー（または背面）を取り外さないでください。

資格のあるサービス担当者にサービスを依頼してください。



この記号は、この機器に感電の原因となる危険な電圧が含まれている可能性があることを示しています。



この記号は、このユニットのこのユーザーマニュアルに重要な操作および保守手順があることを示しています。

・FCC 警告

この HD カメラはテスト済みであり、FCC 規則の第 15-J 条に基づくクラス A デジタルデバイスの制限に準拠していません。これらの制限は、商用設備での干渉に対する保護をするように設計されています。

このデジタル機器は、カナダ産業省の ICES-003「デジタル機器」と題された干渉原因機器規格に定められているデジタル機器からの無線ノイズ放射のクラス A 制限を超えていません。

・EN55032(CE 放射線)警告

住宅環境でこの機器を操作すると、無線干渉が発生する可能性があります。

2. 内容物

CV620-BK4/WH4



インストール手順



リモコン



電源コード



外観は国/地域によって異なる場合があります。

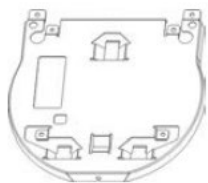
電源アダプタ



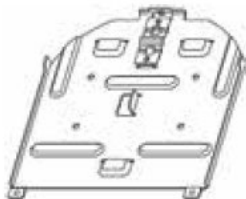
RS-422 コネクタ



金属板 A



金属板 B



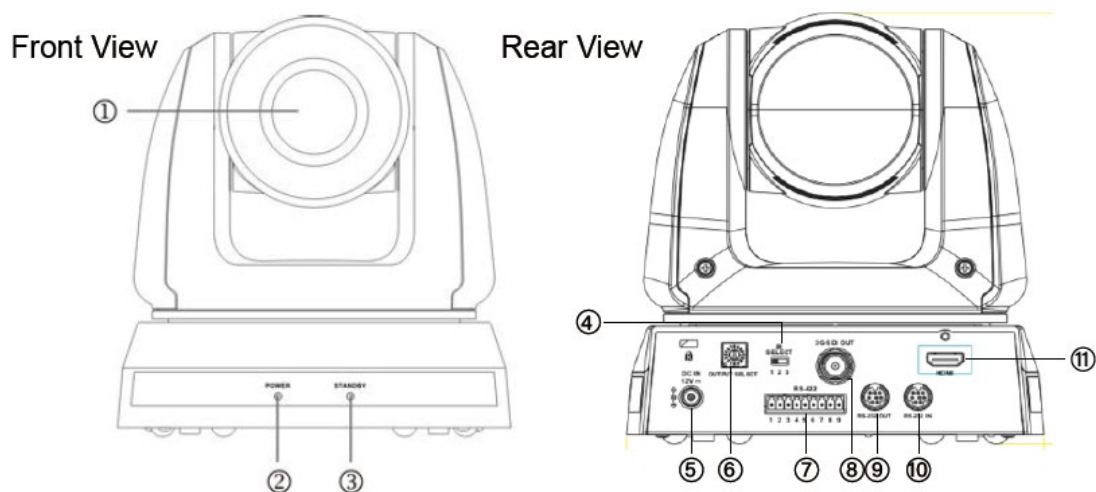
M3 ネジ



取扱説明書(本書)

3. 製品の概要

3.1 概要



1. カメラレンズ	2. 電源LEDインジケータ
3. スタンバイLEDインジケータ	4. IRセレクト
5. 電源コネクタ	6. OUTPUTスイッチ(解像度設定)
7. RS-422接続端子	8. 3G-SDI 出力
9. RS-232 出力	10. RS-232 入力
11. HDMI出力	

3.2 LED インジケータの説明

3.2.1 電源

3.2.1.1 ライトなし:電源はオフです

3.2.1.2 緑色のライト:使用中

3.2.1.3 緑色の点滅:リモコンからの信号を受信します。インジケータが0.5秒ごとに点滅します。

3.2.2 スタンバイ

3.2.2.1 オレンジ:スタンバイモード

3.2.2.2 ライトなし:電源オン

4. インストール手順

4.1 インストール前の準備

カメラを設置する際は必要な手順を踏んで、装置を確実に設置し、事故を防ぐために安全に注意してください。

4.1.1 設置環境の安全を確保します。不安定な天井や落下の恐れのある場所に設置しないでください。

4.1.2 箱の中の付属品が完全であるかどうかを確認してください。不足がある場合はサプライヤーに連絡し、箱の中の付属品は大切に保管してください。

4.1.3 カメラを設置する適切な場所を選択して下さい。以下の要件に従って設置場所を決定してください。

4.1.1.1 設置するカメラの位置を確認します。

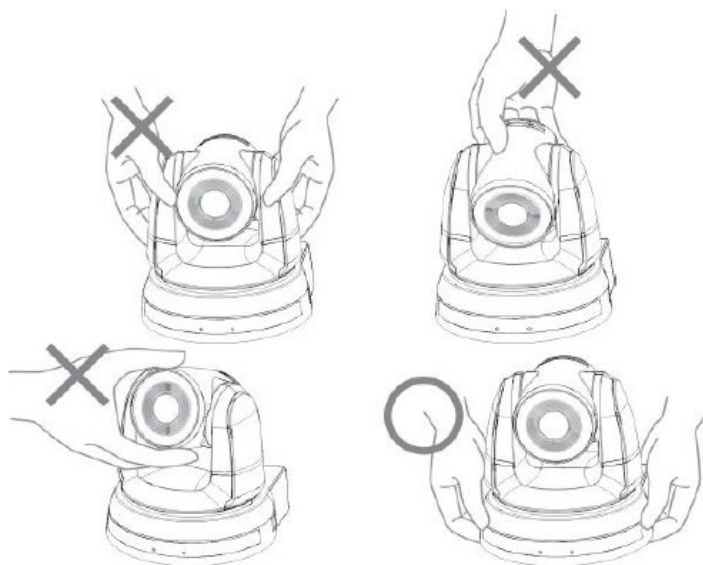
4.1.1.2 カメラが他の光源(ライトなど)から適切な距離が有るかを確認します。

4.2 インストール手順

4.2.1 CV620-BK4/WH4 を机の上に設置したい

4.2.1.1 インストールに関する注意事項

- 機械は平らな机の上に設置してください。
- デバイスを取り扱う際は、カメラヘッドを手で持たないで下さい。
- カメラヘッドを手で回転させないでください。カメラが故障する可能性があります。

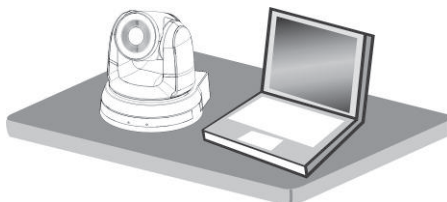


4.2.1.2 インストール手順

- 1.インストール前に最初に DIP スイッチを調整してください

※ディップスイッチの説明については、「7.ディップスイッチの設定」を参照してください。

2.カメラを平らな机の上に直接置いて、機械の通常の垂直および水平操作を確認します



4.2.2 天井に CV620-BK4/WH4 を設置したい

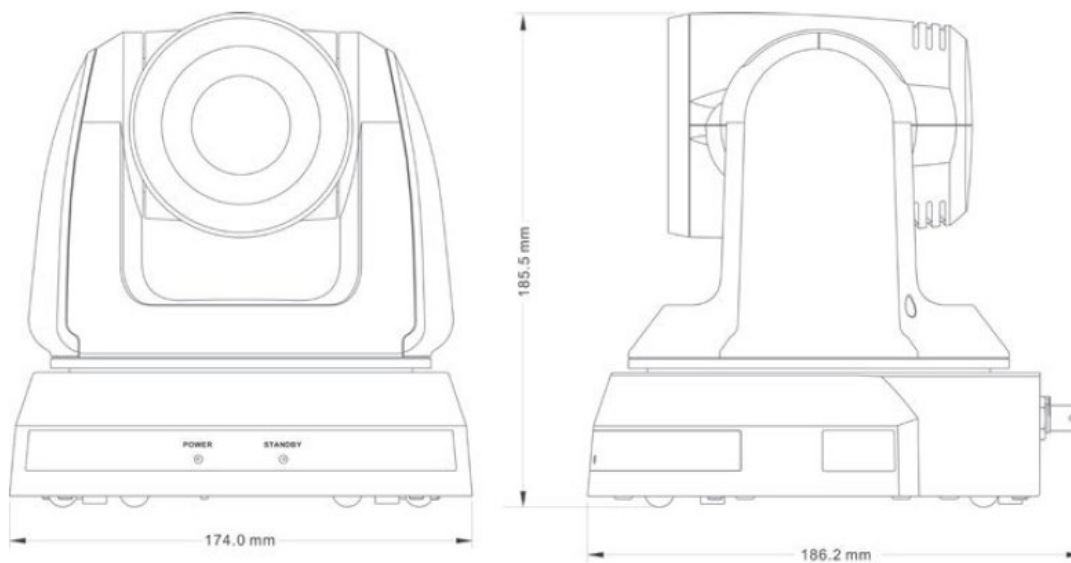
4.2.2.1 設置時に必要な部品と機器の準備

- 1.ボックス内の CV620-BK4 / WH4 のアクセサリ
(金属プレート A、B、M3 ネジシルバー x 8、ブラック x 2)
- 2.天井に取り付けられたハンガーをロックするためのネジ x4
- 3.ボール盤、ドライバー(工具)、はしご(脚立など)

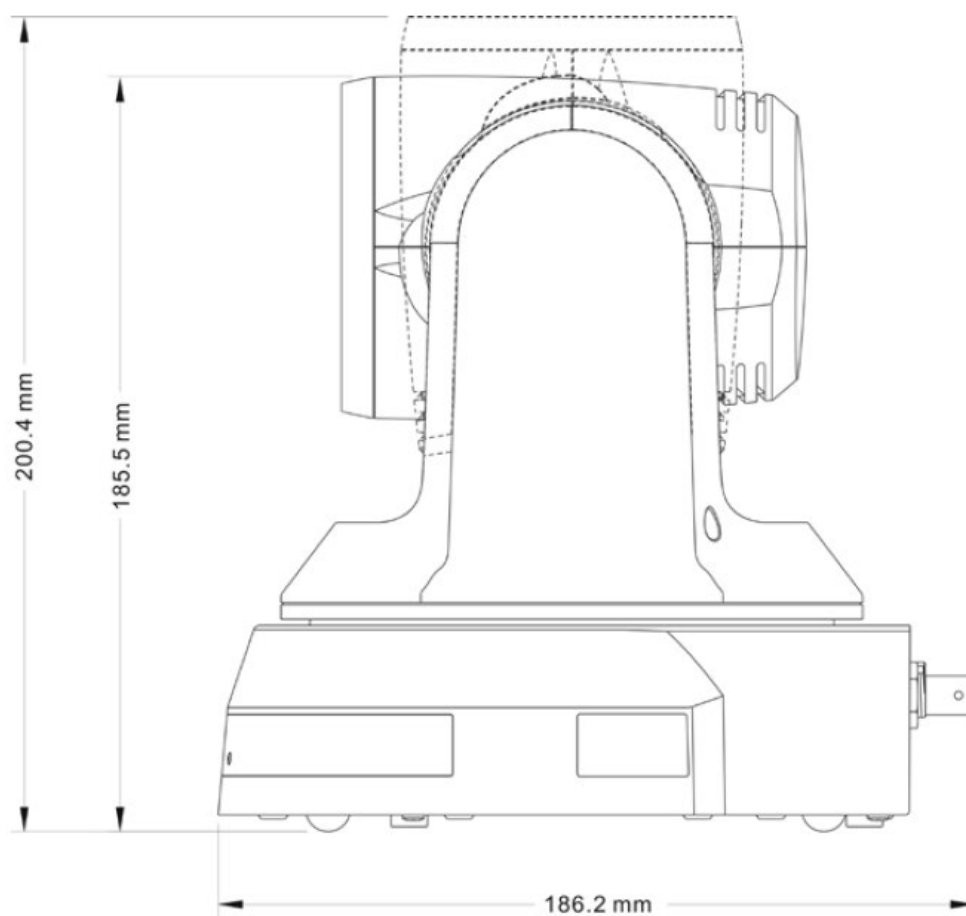
4.2.2.2 カメラサイズ

長さ x 幅 x 高さ: 174 x 186.2 x 185.5 mm

重量: 2.0 Kg

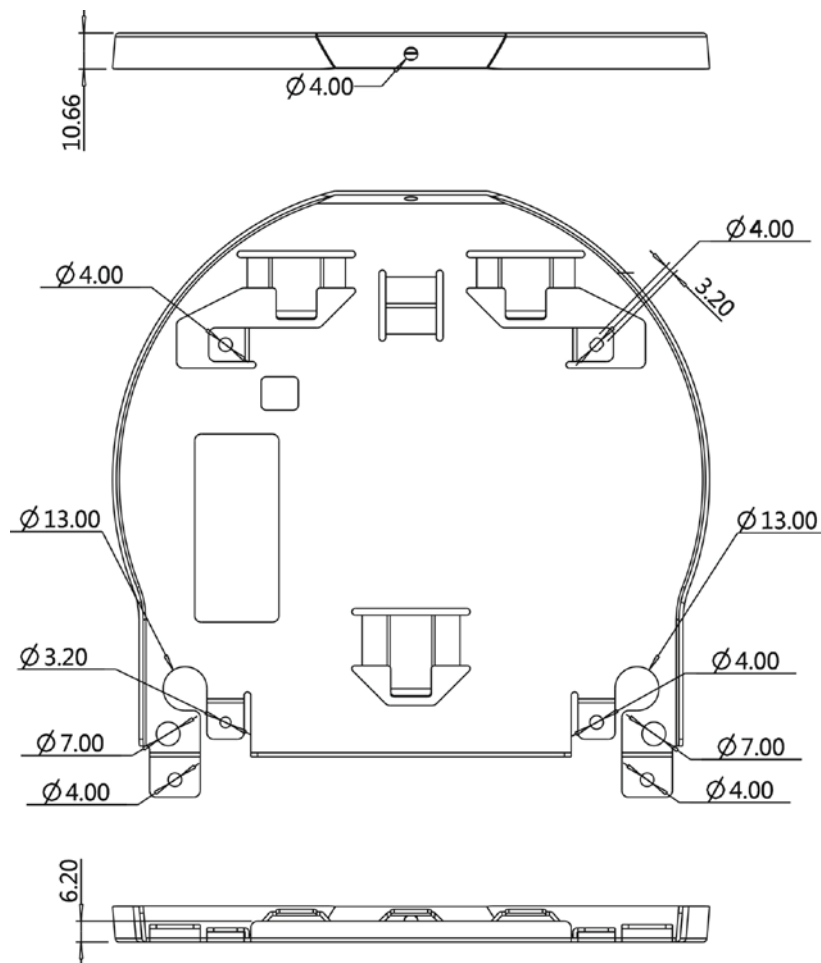
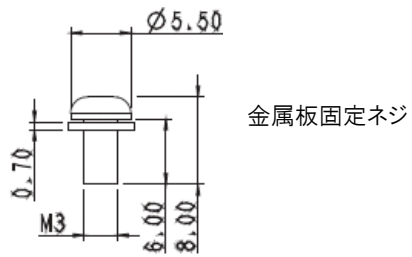


4.2.2.3 カメラの最大回転範囲(寸法)

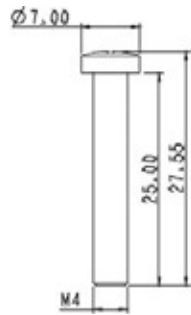


4.2.2.4 図面

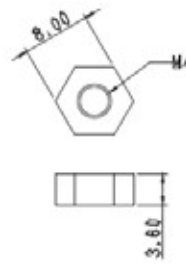
1. 金属板 A—機械側



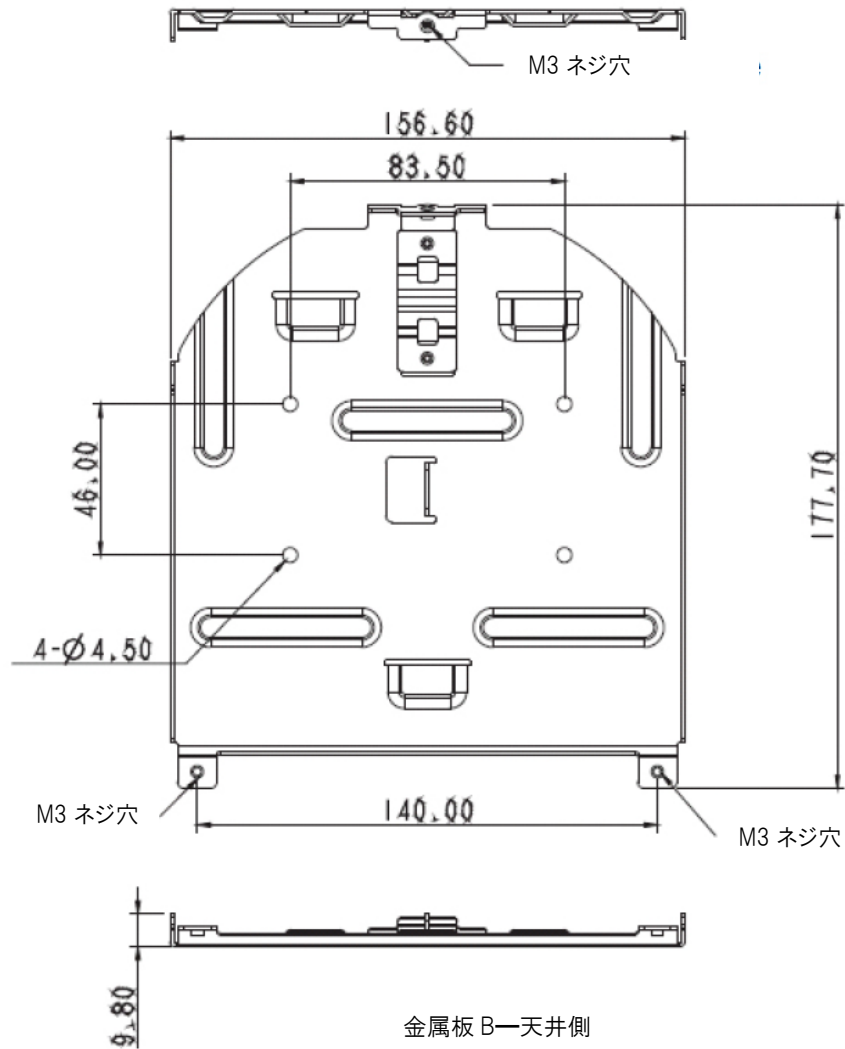
2. 金属板 B—天井側



金属板 B 固定ネジ

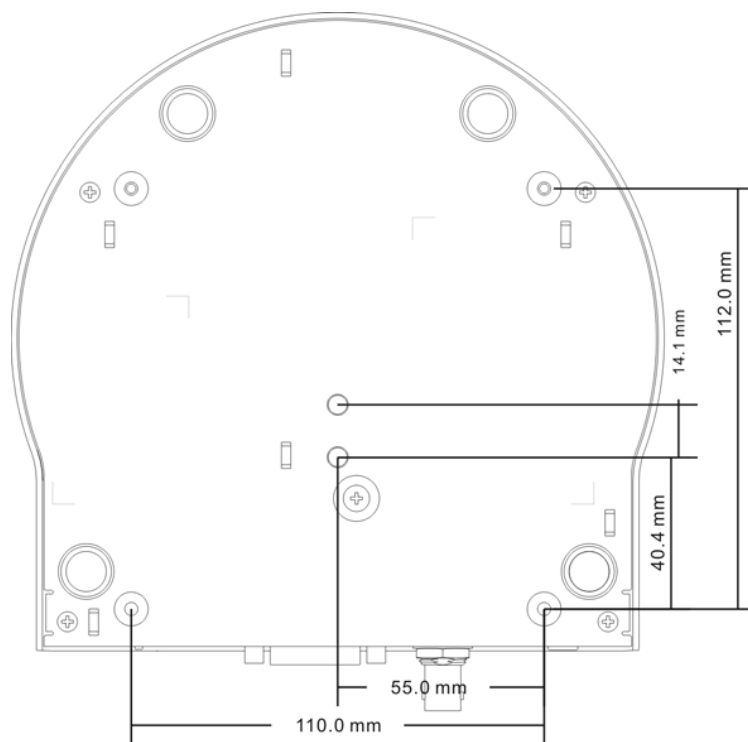


金属板 B ロッキングボルト



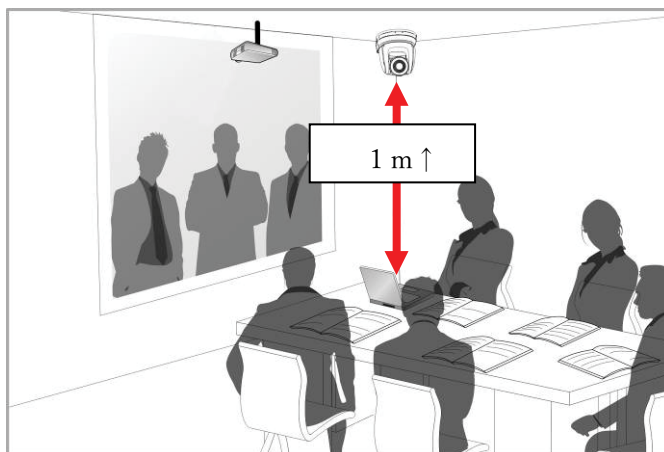
金属板 B—天井側

3.カメラの底部



4.2.2.5 インストールに関する注意事項

1. 設置する前に、カメラの向きを確認してください。
2. 撮影対象物から 1メートル以上離れた場所に設置することをお勧めします。レンズの倍率に合わせて最適な距離に調整してください。



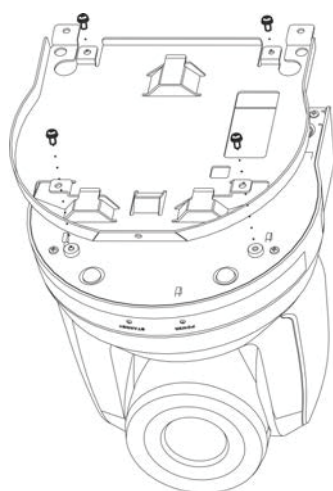
3. 機械(金属板を含む)の重量は約 2.5kg です。天井に設置する場合は、UL のセキュリティ承認を受けたハンガー(金具等)を使用して、機械の落下を防いでください。
4. カメラがしっかりと取り付けられているか定期的に点検してください。

4.2.2.6 インストール手順

- 1.最初にディップスイッチの解像度を調整してください

※ディップスイッチの説明については、「7. ディップスイッチの設定」を参照してください。

- 2.金属プレート A を 4 本の M3 銀ネジでマシンベースに固定します。



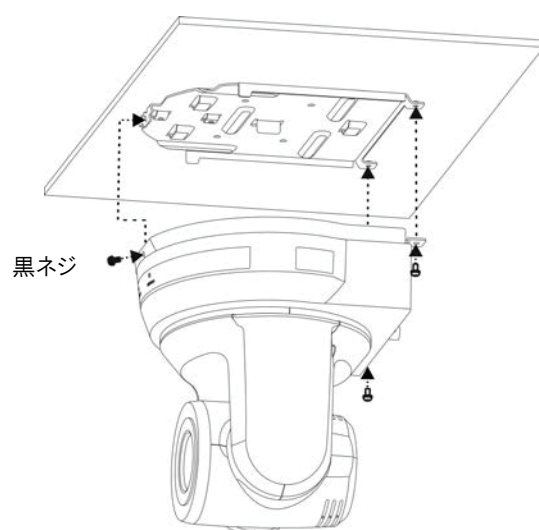
3.金属板 B を天井に取り付けられたハンガーに固定します。

※注意：

- (1)UL セキュリティ承認済みのハンガー(金具等)をご使用ください。
- (2)カメラの接続線用の穴を確保してください。

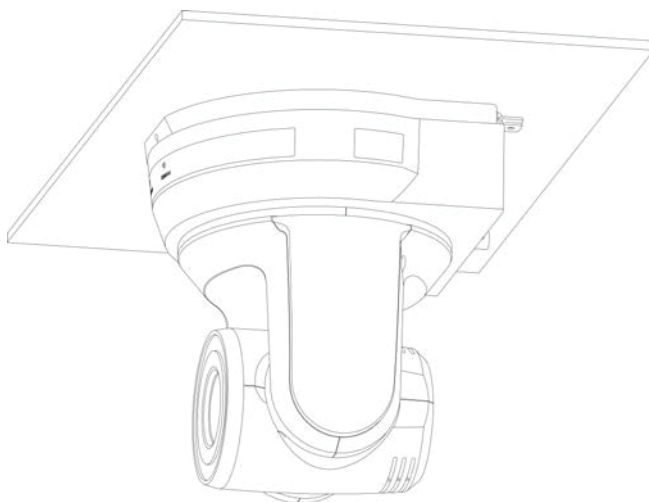
4.金属板 A と金属板 B を組み合わせます。

- (1)金属板 A を天井まで押し上げ、次に右に押して金属板 B を固定します。
- (2)次に、2 本の M3 銀ネジと 1 本の M3 黒ネジで固定します。



4.2.2.7 取り外す方法

- 1.カメラから接続線を取り外します。
- 2.カメラを天井と一緒に取り外し、金属板 A と B を固定している 3 本のネジを緩め、左に押しして機械を取り外します。

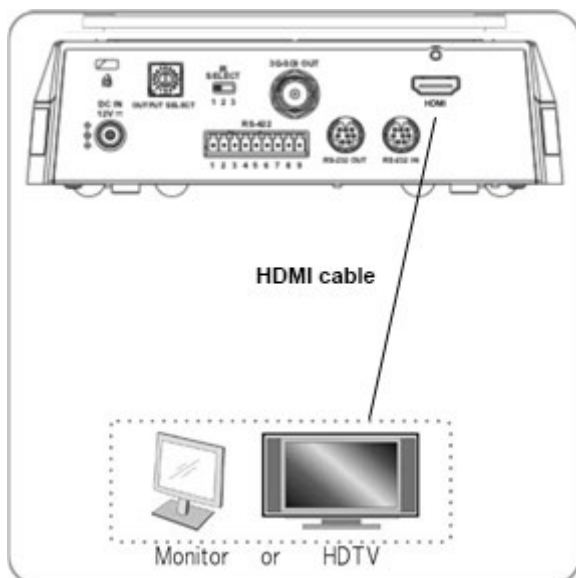


- 3.ハンガーと機械のネジを外します。

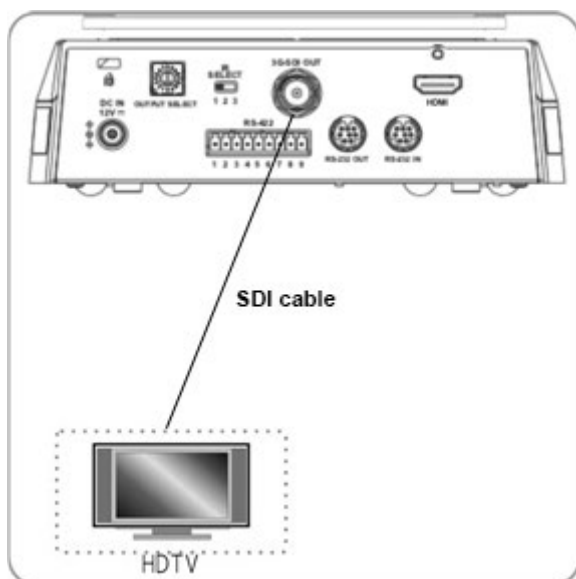
4.3 デバイスの接続

4.3.1 映像出力

4.3.1.1 HDTV / コンピューターモニター(HDMI)への接続

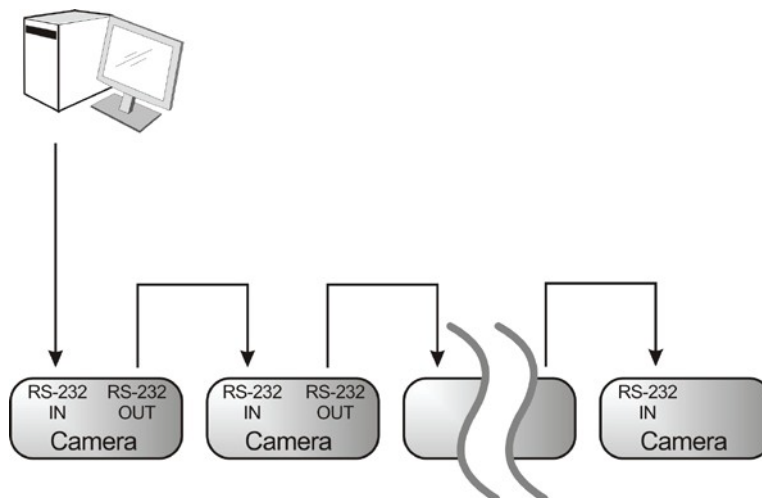


4.3.1.2 HDTV(3G-SDI)への接続



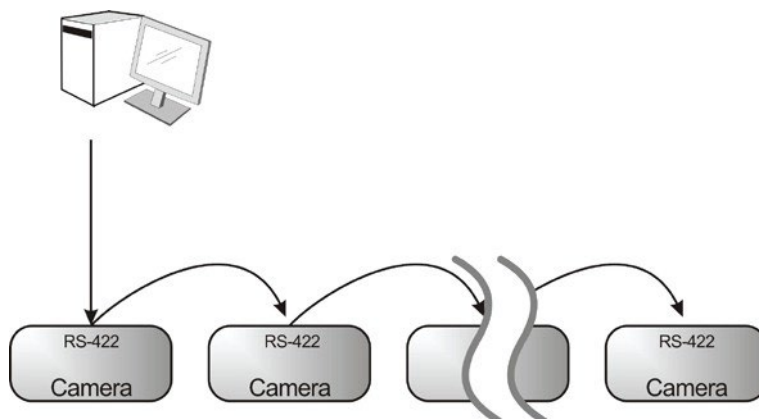
4.3.2 コンピューターによる CV620-BK4 / WH4 の制御

4.3.2.1 CV620-BK4/WH4 をコンピューターへの接続(RS-232 入力/出力)



※RS-232 では、最大 7 つの CV カメラを接続できます。

4.3.2.2 CV620-BK4/WH4 をコンピューターへの接続(RS-422 入力/出力)



※RS-422 では最大 7 台の CV カメラを接続できます。

※RS-422 の接続方法については、「7.2 RS-422 接続」をご参照ください。

5. リモコンと設定メニュー

5.1 リモコンの機能

※以下の機能はアルファベット順に記載しています。

	項目	説明
	◀, ▶, ▲, ▼	レンズを動かす
	Back Light バックライト	バックライト補正のオン/オフを切り替える
	Camera Select カメラ選択	1~3を選択 CV620-BK4/WH4
	Focus- Manual /Far/Near フォーカス-マニュアル	マニュアルフォーカスをオンにして焦点距離を調整する
	Focus-Auto フォーカス-自動	オートフォーカス
	Freeze フリーズ	画面をフリーズする
	Home-Enter ホーム-入力	メインページに戻る/実行
	Info 情報	ステータス情報
	L/R Direction Set L / R方向セット	L / R方向/正常
	Menu メニュー	OSDメニューを表示する
	Mirror ミラー	画像を回転させる(OFF /Mirror/Flip/Rotate)
	Pan/TiltReset パン/チルトリセット	パン/チルト設定をクリア
	Picture 画像	画像効果の切り替え(OFF / Neg / B&W)
	Power 電源	電源スイッチ
	Preset プリセット	ID(0~9)を指定して現在位置データを保存
	Reset リセット	ID(0~9)を指定して現在位置データを削除
	Zoom-Fast ズーム-高速	画像サイズを調整する
	Zoom-Slow ズーム-遅い	画像サイズを微調整する

5.2 設定メニュー

※リモコンの[Menu]を押すと設定メニューに入ります。次の表の太字の下線付きの値はデフォルトです。

第1レベル 主要アイテム	第2レベル マイナーアイテム	第3レベル 調整値		機能の説明	
Exposure	Mode	1. <u>Full Auto</u> 2. Shutter Pri 3. Iris Pri 4. Manual 5. White Board		露出モード設定	
	Exposure Comp.	On / <u>Off</u>		AEレベル	
	Exposure Comp. Level	-6~ <u>C</u> ~4		値は 露出補正 後にのみ調整できます。アクティブになります。	
	Spot Light	On / <u>Off</u>		モードがフルオートまたはシャッタープリに設定されている場合、値を調整できます。	
	Spot Light Position	X(0~8)Y(0~6)		値は、 スポットライト がアクティブになった後でのみ調整できます。	
	Shutter Priority		60/30 mode	50/25 mode	シャッター優先設定
			1/10000	1/10000	
			1/5000	1/5000	
			1/3000	1/3000	
			1/2500	1/2500	
			1/2000	1/1750	
			1/1500	1/1250	
			1/1000	1/1000	
			1/725	1/600	
1/500			1/425		
1/350	1/300				
1/250	1/215				
1/180	1/150				

第1レベル 主要アイテム	第2レベル マイナーアイテム	第3レベル 調整値		機能の説明
		1/120	1/120	
		1/100	1/100	
		1/90	1/75	
		1/60	1/50	
		1/30	1/25	
		1/15	1/12	
		1/8	1/6	
		1/4	1/3	
		1/2	1/2	
		1/1	1/1	
	Iris Priority	<ol style="list-style-type: none"> 1. F1.6 2. F2 3. F2.2 4. F2.7 5. F3.2 6. F3.8 7. F4.5 8. F5.4 9. F6.3 10. F7.8 11. F9 12. F11 13. F13 14. F16 15. F18 		アイリス優先設定

第1レベル 主要アイテム	第2レベル マイナーアイテム	第3レベル 調整値		機能の説明	
	Manual Gain	1. 0dB 2. 2 dB 3. 4 dB 4. 6 dB 5. 8 dB 6. 10 dB 7. 12 dB 8. 14 dB 9. 16 dB 10. 18 dB 11. 20 dB 12. 22 dB 13. 24 dB 14. 26 dB 15. 28 dB 16. 30 dB		ゲインを手動で設定する	
		Manual Speed	60/30 mode	50/25 mode	シャッターを手動で設定する
			1/10000	1/10000	
			1/5000	1/5000	
			1/3000	1/3000	
			1/2500	1/2500	
			1/2000	1/1750	
			1/1500	1/1250	
			1/1000	1/1000	
			1/725	1/600	
			1/500	1/425	
			1/350	1/300	
			1/250	1/215	
			1/180	1/150	
			1/120	1/120	
			1/100	1/100	
	1/90	1/75			

第1レベル 主要アイテム	第2レベル マイナーアイテム	第3レベル 調整値		機能の説明			
		<u>1/60</u>	<u>1/50</u>				
		1/30	1/25				
		1/15	1/12				
		1/8	1/6				
		1/4	1/3				
		1/2	1/2				
		1/1	1/1				
		Manual Iris	<ol style="list-style-type: none"> 1. F1.6 2. F2 3. F2.2 4. F2.7 5. F3.2 6. F3.8 7. F4.5 8. F5.4 9. F6.3 10. F7.8 11. F9 12. F11 13. F13 14. F16 15. F18 		手動でアイリスを設定する		
Gain Limit	<ol style="list-style-type: none"> 1. 8 dB 2. 10 dB 3. 12 dB 4. 14 dB 5. 16 dB 6. 18 dB 7. 20 dB 8. 22 dB 9. 24 dB 10. 26 dB 11. 28 dB 12. 30dB 			最大エレクトリックゲイン制限			

第1レベル 主要アイテム	第2レベル マイナーアイテム	第3レベル 調整値	機能の説明
	Iris Limit	1. F1.6 2. F2.2 3. F3.2 4. F4.5 5. F6.3 6. F9 7. F13 8. F18	アイリスの最大限界値
	WDR	1. Off 2. 1 3. 2 4. 3 5. 4 6. 5	WDR(ワイドダイナミックレンジ)を設定する
	Anti Flicker	1. 50Hz 2. 60Hz 1. Off	画像のチラツキを調整します
White Balance	Mode	1. Auto 2. Indoor 3. Outdoor 4. One Push WB 5. ATW 6. Sodium Lamp 7. Manual 8. 3000K 9. 4300K 10. 5000K 11. 6500K 12. 8300K 13. WideAuto	色温度モードを 選択します 1. 4000k ~ 7000k 2. 3200k 3. 5800k 4. 1700k ~ 10000k 5. 1700k ~ 10000k 6. 2800k 7. カスタム 8. 3000K 9. 4300K 10. 5000K 11. 6500K 12. 8000K 13. 3000k ~ 7000k
	One Push Trigger	ENTER	ワンプッシュトリガー
	Manual Red	0~ C ~60	ホワイトバランスモードが 手動 に設定されている場合に調整可能

第1レベル 主要アイテム	第2レベル マイナーアイテム	第3レベル 調整値	機能の説明
	Manual Blue	0~ <u>C</u> ~60	ホワイトバランスモードが 手動 に設定されている場合に調整可能
Picture	Picture effect	1. <u>Off</u> 2. Neg 3. B & W	画像効果を設定する
	Sharpness	1~ <u>A</u> ~16	画像の 鮮明さ を調整
	2D NR	1. <u>Auto</u> 2. Off 3. 1 4. 2 5. 3 6. 4 7. 5	2Dノイズリダクションを設定
	3D NR	1. Off 2. <u>LOW</u> 3. Typ 4. Max 5. Auto	3Dダイナミックノイズリダクションを設定
	Image Mode	1. Mode1 2. Mode2 3. Mode3 4. Mode4 5. <u>Mode5</u> 6. Mode6 7. Custom	ユーザーは希望する画像モードをカスタマイズできます。
	Image Mode Load	1. <u>Mode1</u> 2. Mode2 3. Mode3 4. Mode4 5. Mode5 6. Mode6	画像モードが カスタム に設定されている場合に調整可能。選択すると、対応する 画像モード パラメータが読み取られ、 カスタム に適用されます。
	Saturation	0~ <u>A</u> ~25	画像モードが カスタムモード に設定されている場合に調整可能
	Hue	0~ <u>A</u> ~14	画像モードが カスタムモード に設定されている場合に調整可能

第1レベル 主要アイテム	第2レベル マイナーアイテム	第3レベル 調整値	機能の説明
	Gamma	0~ <u>A</u> ~3	画像モードがカスタムモードに設定されている場合に調整可能
	Skin Tone	1~ <u>A</u> ~5	肌の色の設定; 画像モードがカスタムモードに設定されている場合は調整可能
	Brightness	0~ <u>A</u> ~14	画像モードがカスタムに設定されている場合に調整可能
	Contrast	0~ <u>A</u> ~14	コントラスト調整; 画像モードがカスタムに設定されている場合に調整可能
	Black Level	1. Off 2. Type 1 3. Type 2 4. Type 3	画面の影の詳細と透明度を調整します。 画像モードがカスタムに設定されている場合は調整可能です。
Pan Tilt Zoom	Pan/Tilt Limit	On / Off	角度制限設定のオン/オフを切り替えます
	Pan Right Limit	0~ <u>170</u>	直角を制限する
	Pan Left Limit	<u>-170</u> ~0	左角度を制限する
	Tilt UP Limit	0~ <u>90</u>	上向きの角度を制限する
	Tilt Down Limit	<u>-30</u> ~0	下向きの角度を制限する
	Pan Flip	On / Off	オンにすると、パンコマンドが逆になります
	Tilt Flip	On / Off	オンにすると、傾斜コマンドが逆になります
	Pan/Tilt Speed	Normal /Smooth	パン/チルト速度を調整する
	Preset Speed	1. 5 deg/sec 2. 25 deg/sec 3. 50 deg/sec 4. 80 deg/sec 5. 120 deg/sec 6. 160 deg/sec 7. 200 deg/sec 8. 300 deg/sec	プリセット実行時のクレードルヘッドの回転速度を設定します。

第1レベル 主要アイテム	第2レベル マイナーアイテム	第3レベル 調整値	機能の説明
	PTZ Speed Comp	<u>On</u> / Off	パン/チルト移動速度をズーム位置に合わせて設定します
	D-Zoom Limit	<u>x1</u> ~x12	デジタルズームの倍数を制限する
D-Effect	Mirror	1. <u>Off</u> 2. Mirror 3. Flip 4. Mirror + Flip	画像を回転させるモードを設定します
Auto Focus	AF Sensitivity	1. LOW 2. <u>Middle</u> 3. High	AFトリガー速度を選択します。速度が速いほど、AFのトリガーが速くなります。
	AF Frame	<u>Full Frame/ Center</u>	AFフレーム設定、中央部をAFフレームに設定した場合、画面中央にピントが合いません。フルフレームがAFフレームに設定されている場合、フォーカスはフルスクリーンに基づいて計算されます。
System	Prompt	<u>On</u> / Off	ディスプレイのプロンプト情報のオン/オフを切り替えます
	IR Receive	<u>On</u> / Off	赤外線受信のオン/オフを切り替えます
	Language	<u>English</u> / Chinese	言語
	Control Device	Encoder / <u>Controller</u>	制御装置設定、 コントローラー：ジョイスティック用 エンコーダー：追跡システム用
	Motionless Preset	On / <u>Off</u>	この機能を有効にすると、プリセットを実行すると画面がフリーズします。プリセットが完了すると、フリーズが解除されます。
	Protocol	<u>Protocol V</u> / Protocol PD	プロトコルV：VISCA プロトコルPD：PELCO D

第1レベル 主要アイテム	第2レベル マイナーアイテム	第3レベル 調整値	機能の説明
	PelcoD Address	1~ <u>C</u> ~255	プロトコルをPDに設定すると、カメラIDアドレスを割り当てることができます
	VISCA Address	<u>0</u> ~7	
	Output Mode	1. 1920x1080/60p 2. 1920x1080/50p 3. 1920x1080/30p 4. 1920x1080/25p 5. 1920x1080/60i 6. 1920x1080/50i 7. 1280x720/60p 8. 1280x720/50p 9. 1280x720/30p 10. 1280x720/25p 11. 1080/59.94p 12. 1080/59.94i 13. 1080/29.97p 14. 720/59.94p 15. 720/29.97p	出力解像度を選択します
	Control Protocol	RS-232C /RS-422	使用する制御インターフェースがRS-232CまたはRS-422のどちらであるかを選択します。
	Baud Rate	9600 /38400	制御信号の伝送速度を選択してください
	Factory Reset	On / Off	工場出荷時のデフォルト設定に戻す
Status			現在の設定状況を表示する

6. 主な機能

6.1 CV620-BK4/WH4 に切り替えたい

1. リモコンの[Camera 1~3]を押して、CV620-BK4/WH4 を選択します。

- IR SELECT で Camera 1~3 を選択します。

6.2 現在のレンズ位置データを保存したい

1. リモコンの[Preset + ID]を押したままにして、現在位置データを保存します。

- ID は数字[0~9]とします。
- VISCA コマンドで位置データを[0~127]に保存します。

6.3 保存した位置データをクリアしたい

1. リモコンの[Reset + ID]を押したままにして、指定された位置データをクリアします。

- ID は数字[0~9]とします。
- VISCA コマンドを使用して、保存されている[0~127]の位置データをクリアします。

6.4 バックライト補正機能をオンにしたい

1. リモコンの[Back Light]を押して、バックライト補正をオンまたはオフにします。

6.5 レンズの撮影角度を調整したい

1. リモコンの[Tilt ▲]または[Tilt ▼]を押して、角度を上下に調整します。

2. リモコンの[Pan ▶]または[Pan ◀]を押して、右または左の角度を調整します。

3. リモコンの[Pan-Tilt Reset]を押して、初期値への角度にリセットします。

6.6 プリセット画像スイッチを非表示にしたい(Motionless Preset)

1. [MENU]を押して設定メニューを有効にします。

2. [▶]または[◀]を押して、[System]を選択します。

3. [ENTER]を押してアクティブにします。

4. [▲]または[▼]を押して、[Motionless Preset]を選択します。
5. [ENTER]を押してアクティブにします。
6. [▶]または[◀]を押して、[Off/On]を選択します。
7. [MENU]を押して終了します。

6.7 画像をズームイン/ズームアウトしたい

6.7.1 画像サイズの調整

1. リモコンの[Fast +]を押して、画像をズームインします。
2. リモコンの[Fast -]を押して、画像をズームアウトします。

6.7.2 画像サイズを微調整する

1. リモコンの[Slow +]を押して、画像をゆっくりズームインします。
2. リモコンの[Slow -]を押して、画像をゆっくりズームアウトします。

6.8 焦点距離(フォーカス)を調整したい

6.8.1 オートチューン

1. リモコンの[AF]を押して自動調整します。

6.8.2 マニュアルフォーカス

1. リモコンの[MF]を押して、マニュアルフォーカス機能をオンにします。
2. Focus-[+]または Focus -[-]を押して調整します。

6.9 AF 感度を調整したい

フォーカスのトリガー速度。速度が速いほど、フォーカスが速くトリガーされます。

クイックフォーカスを適用する動きの速い物体を撮影する場合は、**AF 感度**を[High]または[Midium]に設定できます。環境が暗すぎてオートフォーカスができない場合や、固定物を別の明るさで撮影する必要がある場合は、**AF 感度**を[Low]に設定できます。

1. [MENU]を押して設定メニューを有効にします。
2. [▶]または[◀]を押して、[Auto Focus]を選びます。
3. [ENTER]を押してアクティブにします。
4. [▲]または[▼]を押して、[AF Sensitivity]を選択します。
5. [ENTER]を押してアクティブにします。
6. [▶]または[◀]を押して、[High/Middle/Low]を選択します。
7. [MENU]を押して終了します。

6.10 画像モードを設定したい

1. リモコンの[Picture]を押して[Off/Neg/B&W]を切り替えます。

6.11 画像をフリーズしたい

1. リモコンの[Freeze]を押して、ディスプレイ上の現在の画像をフリーズします。

6.12 画像を回転させたい

1. リモコンの[Mirror]を押して[Off/Mirror/Flip/Mirror+フリップ]を切り替えます。

6.13 カメラの方向を変えたい

1. リモコンの[L/R Direction Set]を押して、[L/R Direction/Off/Normal]を切り替えます。

6.14 現在の状況を表示したい

1. リモコンの[Info]を押して、現在のステータス情報を表示します。

6.15 元の設定にリセットしたい

1. [MENU]を押して設定メニューを有効にします。
2. [▶]または[◀]を押して、[System]を選択します。
3. [ENTER]を押してアクティブにします。
4. [▲]または[▼]を押して、[Factory Reset]を選択します。
5. [ENTER]を押してアクティブにします。
6. [▶]または[◀]を押して、[On]を選択します。
7. [ENTER]を押して実行します。

7. ディップスイッチの設定

※ディップスイッチの設定を変更する前に、本機の電源を切ってください。

7.1 DIP スイッチ

7.1.1 出力解像度スイッチ



設定	機能の説明
0	1920x1080/60p
1	1920x1080/50p
2	1920x1080/30p
3	1920x1080/25p
4	1920x1080/60i
5	1920x1080/50i
6	1280x720/60p
7	1280x720/50p
8	1280x720/30p
9	1280x720/25p
A	1080/59.94p
B	1080/59.94i
C	1080/29.97p
D	720/59.94p
E	720/29.97p
F	予約済み

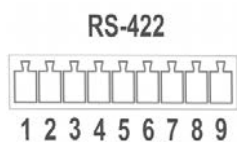
7.1.2 IR SELECT



ID	設定
1	
2	
3	

7.2 RS-422 接続

7.2.1 RS-422 ピンの説明



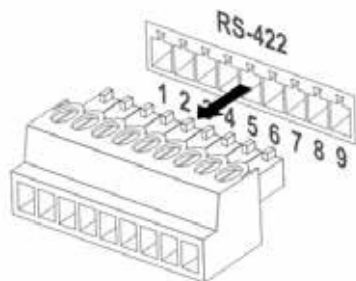
ピン番号	関数
1	RXD OUT -
2	RXD OUT +
3	TXD OUT -
4	TXD OUT +
5	GND
6	RXD IN -
7	RXD IN +
8	TXD IN -
9	TXD IN +

※ソニー製品の場合は、IN + を OUT + に接続してください。

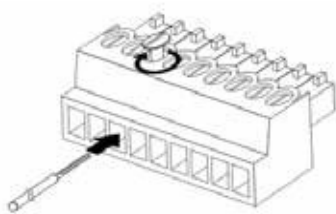
ソニー以外の製品の場合、IN + を OUT - に接続する必要がある場合があります

7.2.2 RS-422 接続を使用する

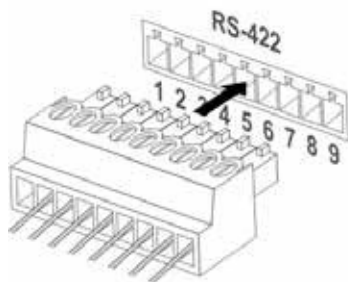
1. RS-422 コネクタの両側を持ち、下図の矢印の方向に引き出します。



2. 銅線 (AWG No. 28~18) の一部をはがし、コネクタ穴に挿入します。次に、マイナスドライバーを使用して固定します。



3. 有線 RS-422 コネクタをカメラに戻します。これで接続が完了しました。



※RS-422 接続を使用している場合は、RS-232C 接続を使用しないでください。

8. トラブルシューティング

この章では、CV620-BK4/WH4 の使用中に発生する可能性のある問題について説明します。

問題がある場合は、関連する章を参照し、提案されたすべての解決策に従ってください。

それでも問題が解決しない場合は、販売代理店またはサービスセンターにお問い合わせください。

No.	問題	解決策
1.	電源が入らない	電源コードが差し込まれていることを確認してください。
2.	CV620-BK4/WH4 の画像出力がありません	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電源を確認します。 2. DIPスイッチが正しく設定されているか確認してください。 関連する設定については、「7. ディップスイッチの設定」を参照してください。 3. ディスプレイが出力解像度をサポートしていることを確認します。 一般的に、解像度は1080p60/1080i60/720p60です。 4. ケーブルに問題が無いことを確認します。
3.	CV620-BK4/WH4 の画像が大幅に遅れる	25/30 Hzの信号ではなく、1080pまたは720p 60/50Hzの信号を使用してください。
4.	ディップスイッチの設 定を変更しても動作 しない	DIPスイッチの設定が完了したら、プラグを抜いて電源コードを再接続し、本機の電源を入れて設定を変更してください。
5.	CV620-BK4/WH4 がリモコンで操作でき ません	<ol style="list-style-type: none"> 1. リモコンのカメラセレクトをカメラのIRセレクトと合っているか確認して下さい。 2. カメラに直射日光が当たらないようにしてください。 3. 干渉を避けるために、電球とIRリモコンができるだけ離れていることを確認してください。 4. 複数のCV620-BK4/WH4が同じエリアに接続されている場合、2つのリモコンを同時に操作すると信号が干渉する可能性があります。 リモコンは1つだけ使用することをお勧めします。

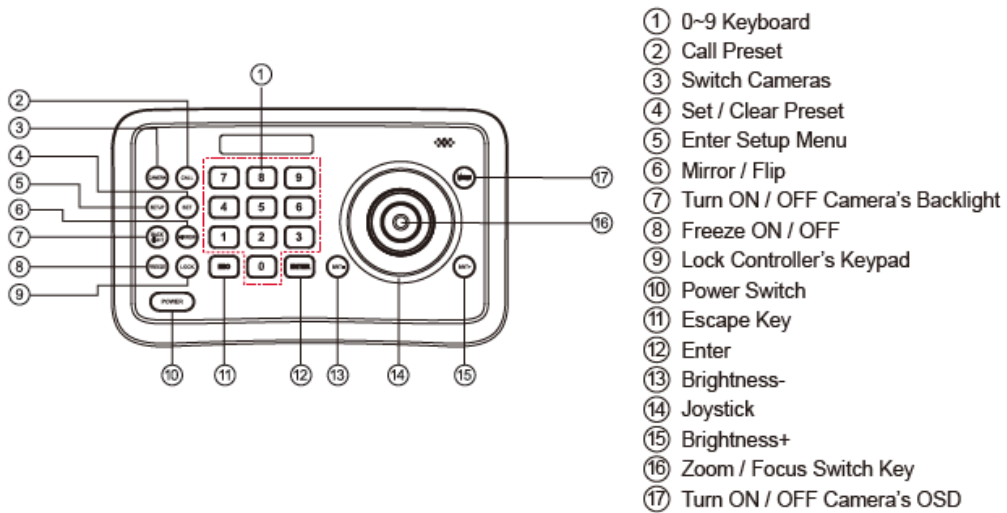
6.	制御コントロールできません	<ol style="list-style-type: none">1. ファームウェアのバージョンが最新のものであることを確認するには、販売代理店にご相談ください。バージョンを確認する手順は次のとおりです。<ol style="list-style-type: none">1.1 リモコンの[MENU]を押します1.2 [Status]を選択します1.3 [System]の5ページに移動します1.4 ファームウェアのバージョンが正しいことを確認します。2. 接続が正しいことを確認します(RS-232/422入力)。3. OSDメニューの[System] / [Control Protocol]の設定を確認してください。
7.	RS-232/RS-422 で制御できません	<ol style="list-style-type: none">1. 接続が正しいことを確認します(RS-232/422入力)。2. OSDメニューの[System] / [Control Protocol]の設定を確認してください。

9. 参考資料

Marshall Electronics

VS-PTC-200 クイックスタートガイド

ハードウェアの概要



VS-PTC-200接続

RS232 ピンアサイン

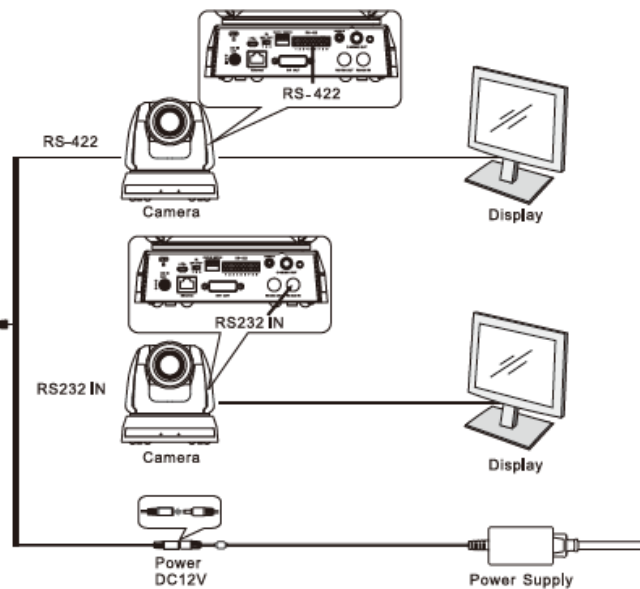
NO.	Function
1	NA
2	NA
3	TXD
4	GND
5	RXD
6	NA
7	NA
8	NA

RS-422 ピンアサイン

Pin No.	Function
1	GND
2	RXD IN-
3	RXD IN+
4	TXD IN-
5	TXD IN+

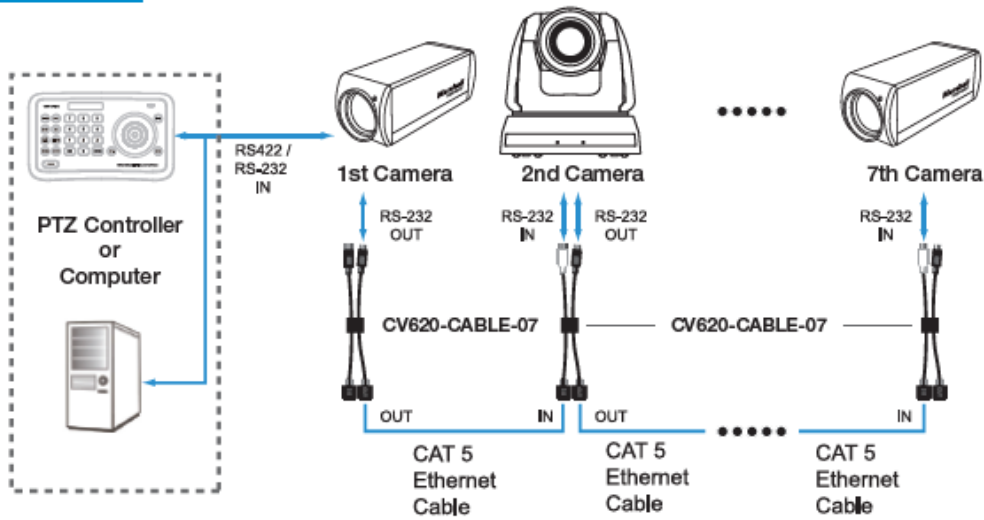


VS-PTC-200

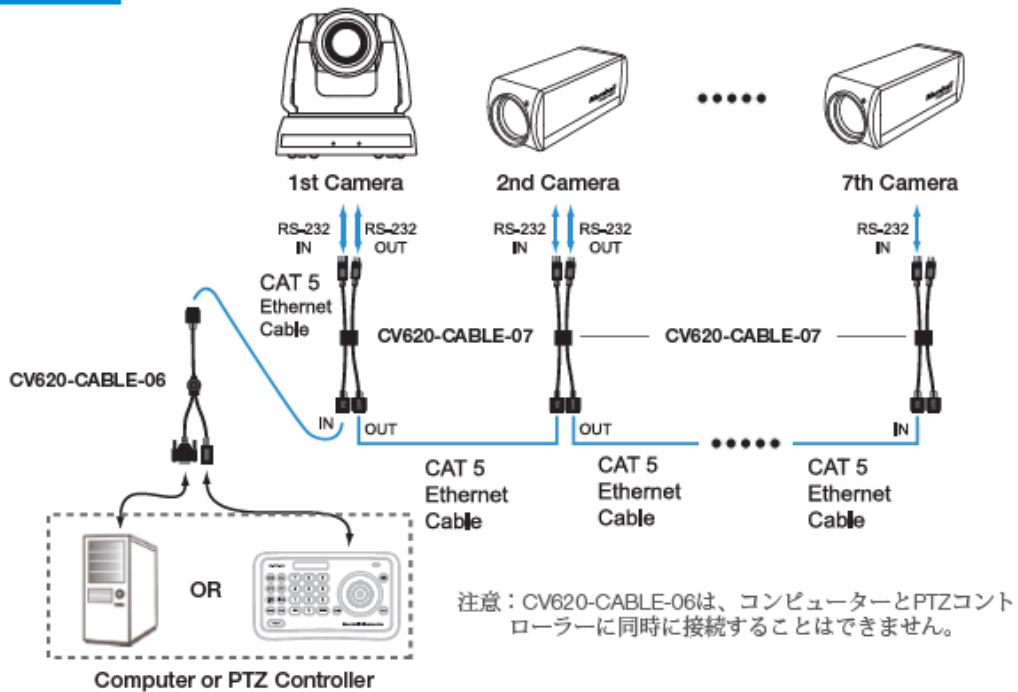


RS-232ケーブルエクステンダー設置ガイド

1 CV620-カメラ増設のケーブル配線 (CABLE-07)



2 CV620-カメラ増設のケーブル配線 (CABLE-06)




RS232 / RS422 接続手順

Marshall

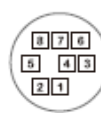
1. RS-232 接続

▼ RS-232 INピンアサイン



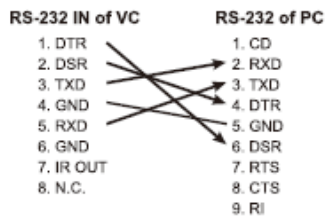
NO	Pins	Signals
1	DTR	Data Transmission Reade
2	DSR	Data Set Reade
3	TXD	Transmit Data
4	GND	Ground
5	RXD	Receve Data
6	GND	Ground
7	IR OUT	IR Commander Signal
8	N.C.	No Connection

▼ RS-232 OUTピンアサイン

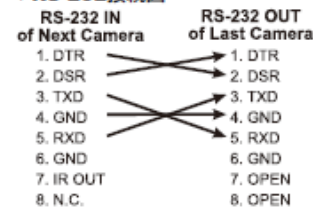


NO	Pins	Signals
1	DTR	Data Transmission Reade
2	DSR	Data Set Reade
3	TXD	Transmit Data
4	GND	Ground
5	RXD	Receve Data
6	GND	Ground
7	OPEN	Reserved
8	OPEN	Reserved

▼ RS-232接続図

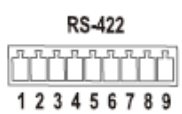


▼ RS-232接続図



1. RS-422接続

▼ RS-422ピンアサイン



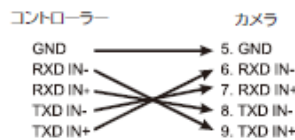
Pin NO.	Function
1	RXD OUT-
2	RXD OUT+
3	TXD OUT-
4	TXD OUT+
5	GND
6	RXD IN-
7	RXD IN+
8	TXD IN-
9	TXD IN+

▼ RS-422シリアル接続

▼最大7台のカメラをディジーチェーン接続できます。

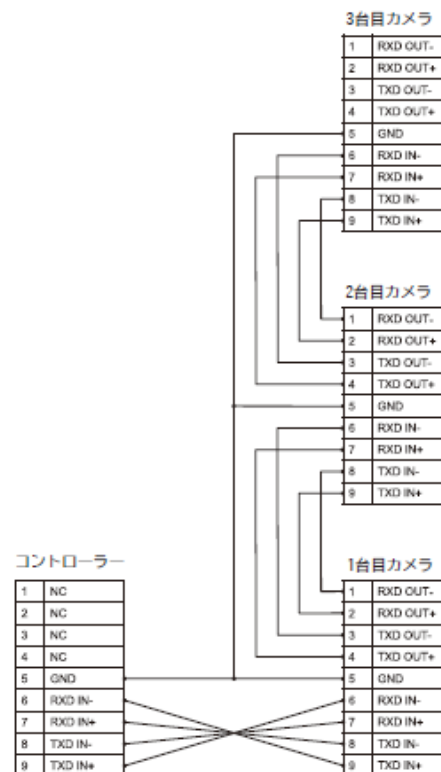
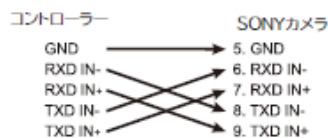
▼ RS-422接続

Marshallカメラに適用



▼ RS-422接続

SONYカメラに適用



Marshall

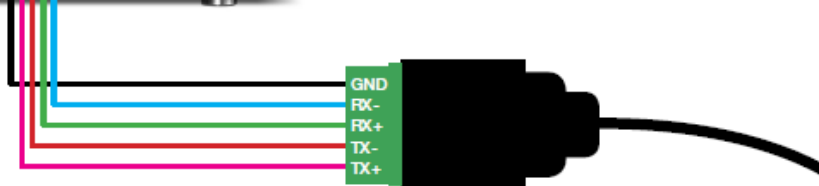
BROADCAST & PRO AV

CV620シリーズと VS-PTC-200 / RS422 クイックセットアップ



コントローラーからカメラへ

GND to #5 on Camera
RXD - to #9 on Camera
RXD + to #8 on Camera
TXD - to #7 on Camera
TXD + to #6 on Camera



カメラセッティング

Protocol - VISCA
Baud Rate - 9600
Camera ID - #1
Control Port - RS422

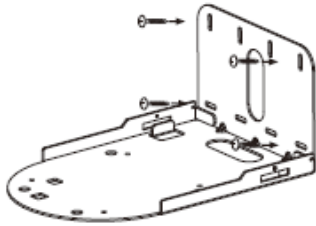
コントローラーセッティング

Set up
ADMIN PIN #111111
CAMERA SETTINGS - ENTER
CAM ID #1 - ENTER
PROTOCOL - V - ENTER
BAUD RATE - 9600 - ENTER
ADDRESS - #1 ENTER
It will bring you back to the start
hit ESC - Move Joystick

CV6XX-WM/WMW クイックインストールガイド **Marshall**

設置手順

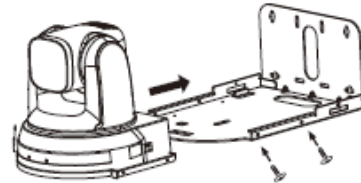
1. ラックを壁に固定します。



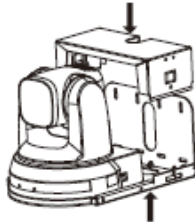
2. M3ネジでPTZカメラをトレイに取り付けます。



3. PTZカメラを取り付けたトレイをL字型スタンドの溝にスライドさせます。両側のネジを締めます。



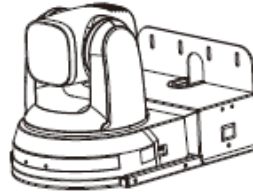
4. ケーブルと電源コードをPTZカメラに接続し、パッパルボードをスタンドに設置します。



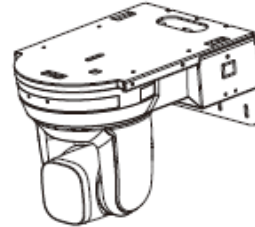
電源コード

組み立て完成

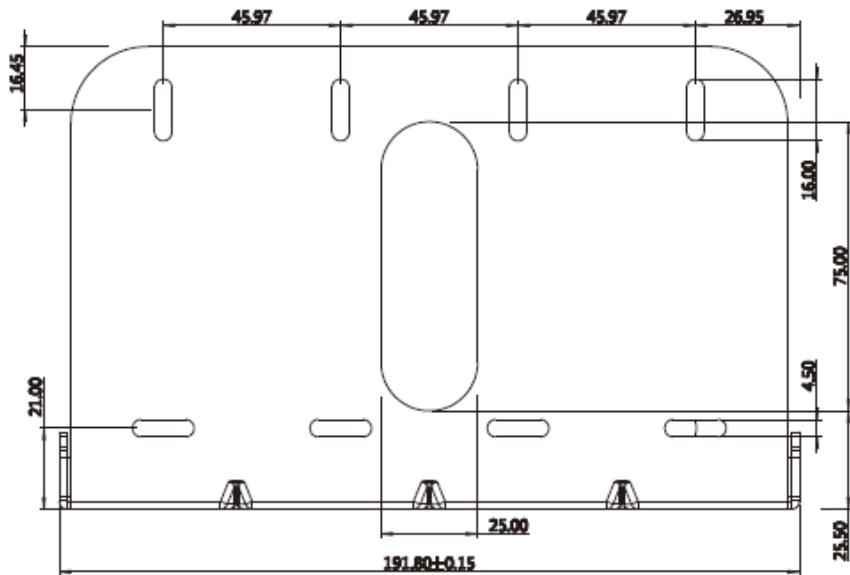
右側を上にして



左側を上にして



寸法



* In 1:1 scale

LCDracks.com

保証

Marshall CV620-BK4/WH4 は、通常の使用条件下でご使用ください。

ご購入日から 1 年間は無償修理保証の対象となります。

この保証はご購入者様のみにも適用されます。無償修理保証を依頼する場合には販売店へご連絡ください。

シリアル番号が不明な場合、修理をお受けできない場合がございます。

この保証は、製品の外装や装飾品には適用されません。設計または構造の誤用、異常な取り扱い、変更または修正は、この保証の限りではありません。販売者またはその他の販売員の販売担当者は、上記以外の保証を行うこと、または上記の期間を超えて、Marshall Electronics に代わって保証期間を延長することはできません。

製品および製品の機能、仕様は予告なしに変更される場合があります。

保証期間内でも以下の場合には有償修理または、修理をお受けできない場合がございます。

- 誤った使用方法や、不当な修理、改造等を行っていた場合。またそれによって生じた故障、損傷。
- 落下などによる故障、損傷。
- 火災、天災地変(地震、風水害、落雷等)、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。

無償保証修理は日本国内においてのみ有効です。

日本国内販売/サポート

Marshall
BROADCAST & PRO AV

株式会社 M&I next Marshall 事業部

〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町 2-7-10 関内フレックスビル 210

TEL:045-415-0203 FAX:045-415-0255

<http://www.minext.jp/marshall>

contact@minext.jp

2022 年 8 月 3 日